

創業スタート セミナー2days

創業したい！という思いはあるものの・・・

何から手をつけてよいかわからない。

そんな創業に関するモヤモヤをスッキリと整理できる、
これから創業を目指す方に、いちばん初めに受けて
頂きたい入門セミナーです！

創業に関する心構えや、良いスタートを切るために
知っておきたいポイントをお伝えします。

2026
2/18・25 10:00
16:00

いずれも水曜日・全2日間

姫路商工会議所 本館5階501ホール

対象

創業に興味がある方
創業を目指している方

申込 方法

① インターネット

当所ホームページの申込み
フォームからお申込み下さい。



② Fax・郵送

裏面の申込書に必要事項を
記入の上、送付して下さい。

※必ず裏面のカリキュラムで内容をご確認下さい。

※事前に受講証をお送りします。

※このセミナーは姫路市の『特定創業支援事業による支援を
受けたことの証明書』の発行対象外となります。

受講料
無 料

定員 **30名**

先着順ですのでお早めに！

主 催
お問合

姫路商工会議所 中小企業相談所

〒670-8505 兵庫県姫路市下寺町43

TEL 079-223-6557

FAX 079-222-6005

姫路商工会議所

URL <https://www.himeji-cci.or.jp/>

共 催

姫路市・日本政策金融公庫 姫路支店・姫路信用金庫・播州信用金庫・兵庫信用金庫

連 携

相生市・加古川市・赤穂市・高砂市・加西市・宍粟市・たつの市・稲美町・播磨町・市川町・福崎町・神河町・太子町・上郡町・佐用町

日 程	テーマ・講 師	内 容
day1 2/18 水	経 営 富松 誠 氏	・独立前後で必ず知っておきたい「会社員と事業主」の違い ・考えてみよう！自分の強みの棚卸とビジネスモデル ・なぜ？成功する創業と失敗する創業のポイント
	マーケティング① 尾形 吉通 氏	・商材が売れる仕組みとお客様の見つけ方
day2 2/25 水	財 務 富松 誠 氏	・事業の成否を分ける！財務ってなに？なんのため？ ・儲けの仕組み 事業を成功させるコツを掴もう！
	マーケティング② 尾形 吉通 氏	・マーケティングの方法 ～業種別の集客術2026 最新版～
	営 業 尾形 吉通 氏	・営業が苦手でも大丈夫！ 営業力より大事なプロセス設計



講師



合同会社そうわ経営パートナー 取締役
 (中小企業診断士、
 1級ファイナンシャルプランニング技能士) **尾形 吉通 氏**

宮城県出身。保険会社に勤務し営業教育や代理店の経営支援を担当。17回の転職を経験して2022年神戸に着任。その1年後には人脈ゼロの地で中小企業診断士として独立開業。現在は経営改善、資産形成や事業承継、生成AIを活用した業務効率化などのコンサルティングを行っている。圧倒的な支援経験をもとに開催したセミナーが1,000回を超える人気講師。



株式会社民安経営 代表取締役
 (中小企業診断士) **富松 誠 氏**

明石市出身。税理士事務所・コンサルティング会社勤務を経て、2013年に中小企業診断士として独立開業。これまで100社を超える中小企業の支援に関与した経験から、難しいことではなく、企業が「できるのに、やっていないこと」を見つけてクリアしていくことを支援のスタンスとしている。実践経験を踏まえた、すぐ行動に移せるヒントが詰まった研修やセミナーが好評を得ている。

創業スタートセミナー2days

受講申込書

中小企業相談所 宛
 FAX 079-222-6005

※FAXの場合、申込書欄は切らずにそのまま送信して下さい。

お 名 前	ふりがな		年 齢	性 別	男 ・ 女
ご 住 所	〒 ー				
T E L	() ー	E - mail			
アンケート ※必ずご記入ください	該当する項目に、 ☒ (チェック)、または、ご記入をお願いします ①現在のご職業は？ ☐ 会社員(公務員・派遣社員を含む) ☐ パート・アルバイト ☐ 学 生 ☐ 無 職 ☐ その他〔 〕 ②お勤め先の業種は？ ※会社員・パート・アルバイトの方のみ 〔 〕 ③創業について どのような事業内容で創業をお考えですか？ 〔 〕 ☐ 未 定 いつ頃に創業したいとお考えですか？〔令和 年 月ごろ〕 ☐ 未 定				

※注意事項をご確認の上、お申込み下さい。

●受講者への営業行為(勧誘・販売など)を目的にした参加はご遠慮下さい。 ●講師業・コンサルタント業などで、当セミナーを模倣する目的での参加はご遠慮下さい。 ●お申込み1件につき、ご参加頂けるのは1人のみです。代理の方による出席はできません。 ●ご記入頂いた情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、セミナー参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。